

Panasonic®

取扱説明書

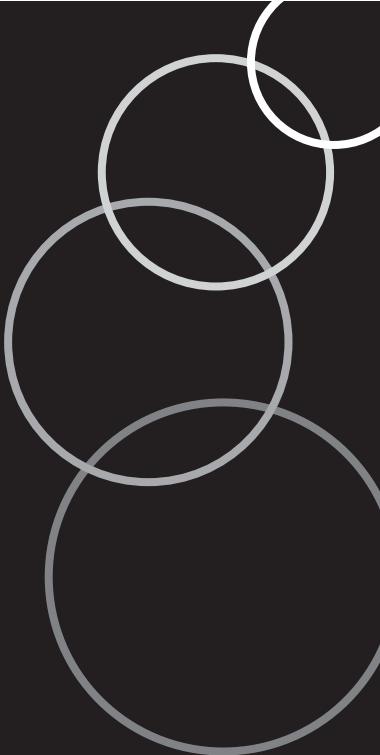
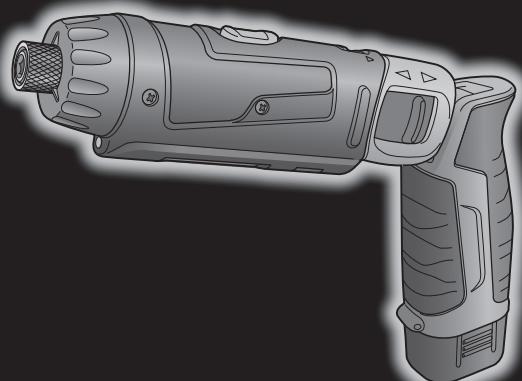
充電 スティックドリルドライバー<プロ用>

品番

EZ7421LA2S

EZ7421LA1S

EZ7421X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~9ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保管用

保証書付き

もくじ

安全上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	10
充電する	12
準備	14
作業	17
作業終了	20
お手入れ	21
保管	21
電池パックについて	22
能力	23
仕様	25
故障かな?と思ったとき	26
ご愛用者登録について	28
保証とアフターサービス	29
保証書	裏表紙

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管

お知らせ

点検方法

21段階で選べる
クラッチ締め
P15

スピードが選べる
高速/低速
切替
P15

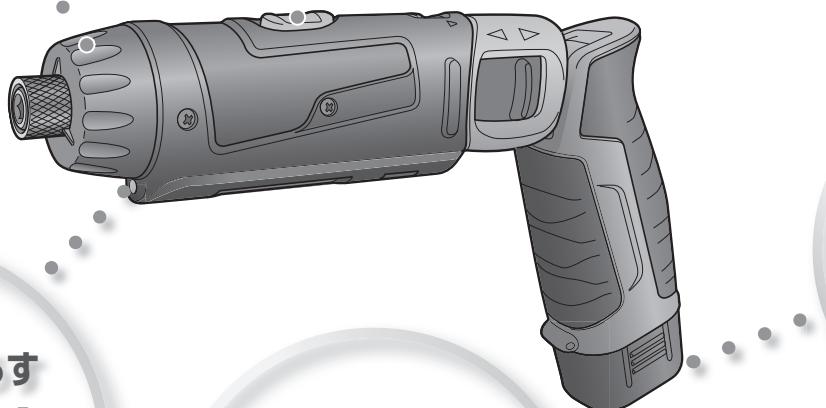
必要に応じて
別売品
P11

リチウム
イオン電池
P22

困ったとき
故障かな?
P26

作業場所を照らす
LEDライト
P18

作業範囲
／作業量
P23/24



パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

 危険
当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いはしないでください。 <ul style="list-style-type: none">●作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるような作業はしない。●保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。●当社製商品以外で使用しない。●分解、修理、改造をしない。●電池パックは、火への投入、加熱をしない。●電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。●電池パックの端子部を金属などで接触させない。●電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。●劣化した電池パックは使用しない。●水などの導電体で濡れるような使用はしない。●腐食性のガスのある場所で使用しない。 発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。 濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。●電池パックは専用充電器以外では充電しない。 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
 必ず守る
●本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。 取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

 警告
●作業を中断するときや使用していないときはロックボタンをロック(LOCK)の位置にする。
●ビットや付属品の交換時、本体保管時は必ずロックボタンをロック(LOCK)の位置にし、電池パックを本体からはずす。守らないと不意に動作して事故になるおそれがあります。
●電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。 <ul style="list-style-type: none">・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。・液が体や衣服に付くと、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分洗い流したあと、医師にご相談ください。・液漏れした電池パックは、使用を中止し、火に近づけないようにしてください。すぐに販売店にご相談ください。
●使用中は振り回されないよう本体を確実に保持する。 けがのおそれがあります。
●作業箇所に電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを確認する。 埋設物に触れると感電や漏電・ガス漏れなどの事故につながるおそれがあります。
●騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用する。 守らないと聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。
●作業時は保護めがねを使用する。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用する。 守らないと目、のどに傷害を受けるおそれがあります。
●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
●電源プラグのほこり等は定期的にとる。 プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめ、本体が落下しないようにワイヤーなどで保持する。 本体が落下してけがをするおそれがあります。
●指定の付属品やアタッチメントを使用する。 守らないとけがをするおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用前に

 警告	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●作業する場所は十分に明るくする。 暗く視界が悪いと事故やけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●加工するものはしっかりと固定する。 不意に動き、けがをするおそれがあります。 安全のため、固定にはクランプや万力などを利用してください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止する。 お買い上げの販売店、または、パナソニックお客様ご相談センターにご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼する。 ●定期的に充電器の風穴にほこりがつまっているか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検する。 そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。 たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード・プラグを破損するようなことはしない。(傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 コードやプラグは定期的に点検し、破損している場合は販売店にご相談ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●換気のよくない場所で充電しない。 ●使用中や充電中、本体、電池パックや充電器を布などで覆わない。 ●直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しない。 ●可燃性の液体やガスのある場所で、使用したり充電したりしない。 発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●本体または充電器の風穴をふさがない。 やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てるない。 ●作業直後はビットホルダー、ビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れない。 高温になっており、やけどをするおそれがあります。

 警告	
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●改造はしない。また、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがのおそれがあります。 修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> 充電工具は、下記のような取り扱いはしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ●雨ざらしや湿った場所で使用や放置をしない。 ●水に浸かるような使用をしない。 発煙、発火、破裂のおそれがあります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない。 感電のおそれがあります。
 電源プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●指定された用途以外に使用しない。 けがをするおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●LEDライトを懐中電灯として使用しない。 十分な明るさを確保していないため、このライトを使って暗い場所を移動すると事故のおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●LEDライトの光を直接目に当てない。 LEDライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中は巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない。 回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●子供の手の届くところに置かない。 事故やトラブルのおそれがあります。

⚠ 注意

- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。
本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくすに体または体の一部を近づけない。
不意にはずれたり破損したりしたビットや切りくすが当たってけがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 本体を、50 °C以上になる場所に保管しない。
動作異常のおそれがあります。
- モータがロックするような無理な使いかたはしない。
発煙、発火のおそれがあります。
安全に能率よく作業するため、能力に合った速さで作業してください。
- 無理な姿勢で作業をしない。
転倒してけがをするおそれがあります。
常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- 疲れている場合は使用しない。
事故やけがのおそれがあります。
- 子供など作業者以外を作業場に近づけたり、充電工具や充電器に
触れさせたりしない。
けがのおそれがあります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってから使用する。
守らないとやけどをするおそれがあります。
複数の電池パックにわたる連続作業はしないでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
コードを持って抜くと感電・ショートの原因になります。



禁止



必ず守る

⚠ 注意

- 使用前に、本体、電池パック、充電器および先端工具やその他の部品が
損傷がなく正常に作動することを確認する。
守らないと破損などによりけがをするおそれがあります。
- ビットなど先端工具類や付属品は取扱説明書にしたがい確実に取り付ける。
確実に取り付けないと、はずれてけがをするおそれがあります。
- 調節に用いたキーやレンチなどの工具類を取りはずしてから使用する。
守らないと不意にはずれて、けがのおそれがあります。
- 細径ドリルは折れやすいので注意する。
飛散して、けがのおそれがあります。
- 作業する場所はきれいに保つ。
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 髪や衣服、アクセサリーなどが巻き込まれないような服装で作業する。
守らないと回転部に巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
長い髪は、帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
- 取り扱いや作業の方法、周りの状況などに十分注意し、常識を働かせて
作業する。
守らないと事故やけがのおそれがあります。
- 屋外で充電する場合は、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブル
の延長コードを使用する。
守らないとケーブルが破損して発火、発煙のおそれがあります。
使用前にコードの破損が無いか点検してから使用してください。
- 刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つ。
破損した刃物類で作業すると、けがのおそれがあります。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物を使用する。
守らないと滑ってけがの原因になります。

各部のなまえとはたらき

本体

クラッチハンドル
P15 参照

ビットホルダー
P14 参照

正面LEDライト
P18 参照

側面LEDライト
P18 参照

回転数切替スイッチ
P15 参照



高速「HIGH」
(力より回転速度を
必要とする作業)

低速「LOW」
(大きな力を必要と
する作業)

ロックボタン
P15 参照

スイッチ
P17 参照

電池パック差込口
P14 参照

充電器

(EZ7421Xには付属していません)

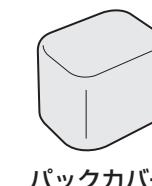
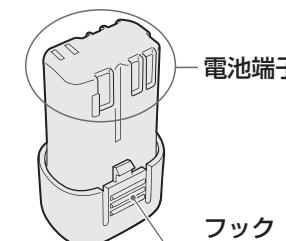
風穴

電池パック差込口
P13 参照

風穴

電源プラグ

充電状態ランプ
P13 参照



パックカバー

電池パック

(EZ7421Xには付属していません)

付属品・別売品

商品	付属品			別売品の有無
	EZ7421 LA2S	EZ7421 LA1S	EZ7421 X	
充電器	○	○	—	EZOL21
電池パック	○ (2個入)	○ (1個入)	—	EZ9L21
パックカバー	○ (2個入)	○ (1個入)	—	EZ9L21R2787 (※1)
ケース	○	○	—	EZ9667
ドライバービット#2 (75 mm)	—	—	—	EZ9BP200
両頭プラスビット#2 ⊕65 mm	—	—	—	EZ9BP221
専用φ6.5 mmチャック (チャックハンドル付) ※段付までの長さ 13 mm	—	—	—	EZ9HX408

※1:補修用部品としてお買い求めできます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニックストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニックストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>
パナソニックグループのショッピングサイト Panasonic Store

充電する

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。

電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。10℃以上の場所に1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電状態ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 連続充電するときは、約5秒ほど間をあけてから次の電池パックを差し込んでください。
- 充電器EZOL21は、コンセントに電源プラグを差し込むと通電しますが、充電状態ランプはつきません。電池パックを差し込むとランプが充電状態を表示し、フル充電完了になると速い点滅になります。フル充電状態の電池パックを差し込むと、ランプはすぐに速い点滅になります。

充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。
ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

充電状態ランプ▶消灯のまま

2 電池パックを充電器に差し込む

充電状態ランプ▶充電状態を表示
(フル充電完了になると速い点滅)

- 電池パックを差し込んだとき、ランプがすぐに速く点滅する場合は、電池パックがフル充電状態であることを示します。
- 電池パックを正しく充電するためには、充電器のグリーンランプが完全に消えていることを確認してから、電池パックを充電器に最後までしっかりと差し込んでください。

実用充電とフル充電について

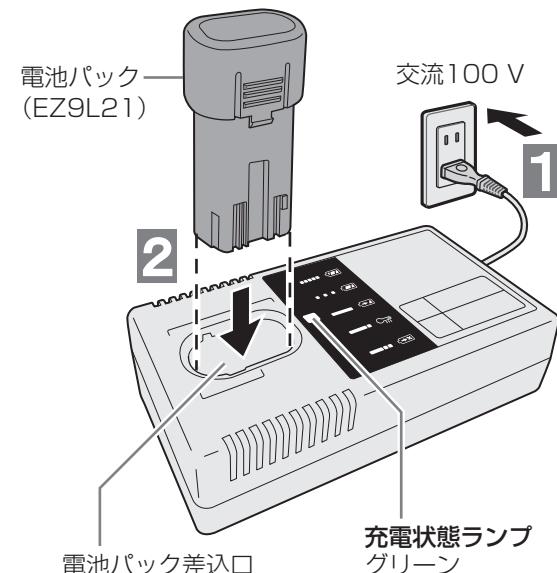
実用充電: フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電: 実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は **P25**参照

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

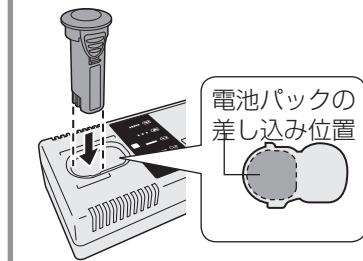
※この取扱説明書に記載の温度は目安です。
実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。



ご注意

- 電池パックの差し込みには方向性があります。固い場合は、再度向きが正しいかを確認してください。無理に差し込むと端子が変形します。

- 本充電器はEZ9L10にもご使用できます。



充電状態ランプの見かた

■ 点灯 ■■■■■ 速い点滅 ■ ■ ■ ■ 迟い点滅

充電状態ランプ	充電状態
グリーン	
■■■■■	フル充電完了
■ ■ ■	実用充電完了
■■■	充電中
■■■■■	①電池パックの温度が60℃以上、または、-10℃以下のとき ▶電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶電池パックの温度が下がる、または、上がった場合に、充電を開始します。 ②電池パックの温度が-10℃～0℃のとき、または、 電池パックの電圧が低いとき(長期間放置後など) ▶充電電流を下げて、電池パックをやさしく充電します。 ※0℃以下の電池パックを充電すると、フル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。 (充電器が0℃～40℃の場所に設置されていることを確認してください)
■■■■	保護充電中 電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。
■■■■■	充電不可

準備中のご注意

!警告

- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ずロックボタンをロック(LOCK)の位置にし、電池パックを本体から抜いてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。

作業中に、正逆切替スイッチや回転数切替スイッチの操作をされる場合はモータが停止してから行なってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

作業中のご注意

!警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持する。
けがのおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずには体または体の一部を近づけない。
不意にはずれたり破損したりしたビットや切りくずが当たって、けがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめる。
材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

!注意

- 本体を折り曲げてピストル型にするとき、またストレート型にもどすときは本体の折り曲げ部分を持たないでください。
手が折り曲げ部分にはさまれてけがをするおそれがあります。

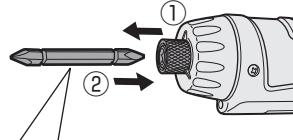

故障せずに長く安全にお使いいただくために、下記をお守りください。

- モータの回転が止まりそうになるような無理な使いかたはしないでください。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、温度が下がってからで使用ください。

作業前の準備

1 ビットを取り付ける

- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む
- ③ビットホルダーを離す



下記のビットをご使用ください。

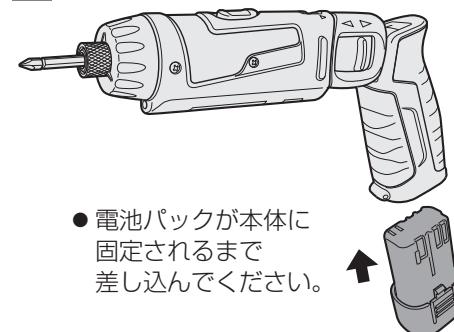


両頭ビットの場合
9 mm
11.5 mm
13 mm



片頭ビットの場合
9 mm
11.5 mm
13 mm

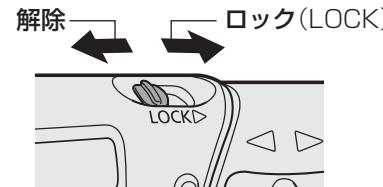
2 電池パックを取り付ける



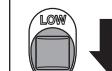
- 電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。

3 ロックボタンを解除する

- 使用後は必ずロック(LOCK)に！

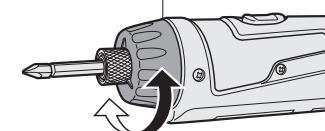


4 回転数切替スイッチで高速/低速を選ぶ

回転数	用 途	スイッチ位置
高速 「HIGH」	力より回転速度を必要とする作業	 ↑
低速 「LOW」	大きな力を必要とする作業	 ↓

5 クラッチハンドルで目盛を合わせてトルクを選ぶ

目盛合わせ位置



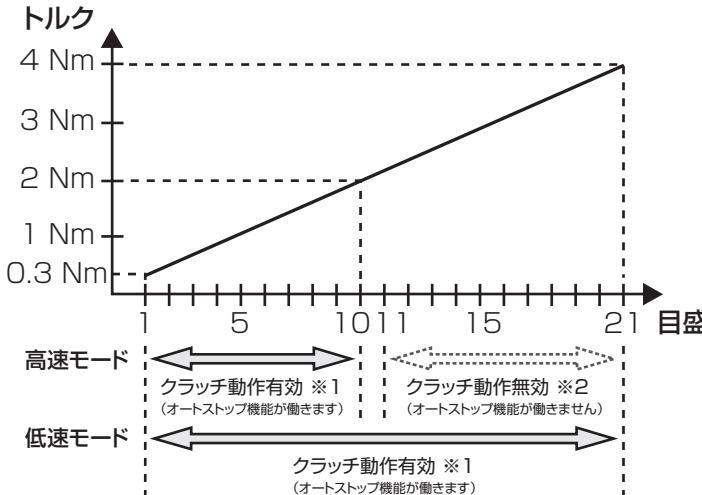
- 作業に応じて約0.19 N·m(約1.9 kgf·cm)きざみで21段階に調整できます。
- 高速でご使用の場合は目盛10以下に設定してください。(目盛11以上では、最大トルク(約2.0 N·m(約20 kgf·cm))でオートストップ^{*1}が働かなくなります(モータがロックします))モータがロックするような使いかたは、故障の原因になります。
- 電池の充電容量がカラに近づくと、高いトルクではオートストップ^{*1}が働く前にモータがロックする場合があります。そのときは電池を充電してご使用ください。(そのまま使用を継続すると故障の原因になります)
- クラッチ目盛が小さい設定では、重い先端工具(チャックなど)を取り付けて作業する場合、オートストップが働く場合があります。
- 最大締付トルクに近いクラッチに設定した場合、作業条件・使用周囲温度・電池残量によってはクラッチが働かない場合があります。
- ネジの取り付け状態、材質、ネジ形状等により差がありますのでお確かめのうえご使用ください。

*1 オートストップ…クラッチが作動すると自動的に動作が止まります。

作業前の準備(つづき)

トルク選定目安

- ネジの取付状態、材質、ネジ形状などにより、締付けトルクはかわります。事前にお確かめのうえご使用ください。
- クラッチ目盛が小さい設定では、重い先端工具(チャックなど)を取り付けて作業するとクラッチが働く場合があります。
- 電池の充電容量がカラに近づくと、高いトルクではクラッチが働かない場合があります。



※1 ゴムやクッションなどを介したネジ締め、負荷の高いタッピングネジなど弾性体への締付けではクラッチが働く場合があります。

最大締付トルクに近いクラッチに設定した場合、作業条件・使用周囲温度・電池残量によってはクラッチが働く場合があります。

※2 高速でご使用の場合は目盛10以下でご使用ください。

(目盛11以上で使用すると、オートストップが働く前にモータがロックし、故障の原因になります)

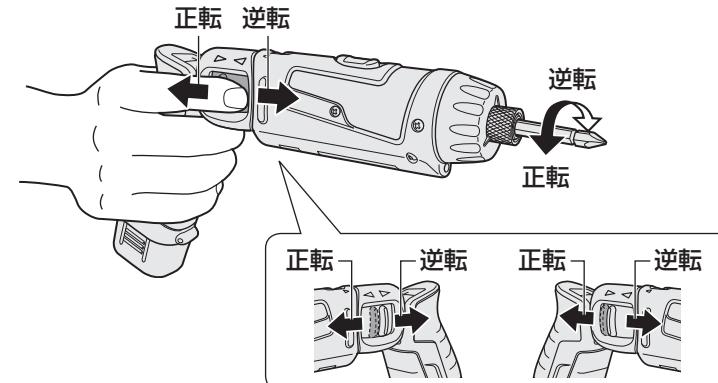
測定条件 ●当社規定の測定条件による。

 (キリ)	最大締付けトルク 低速: 約6 N·m(約61 kgf-cm)	クラッチは動作しません。 <ul style="list-style-type: none"> モータがロックするような使いかたは故障の原因になります。 キリは低速モードでご使用ください。
--	---	--

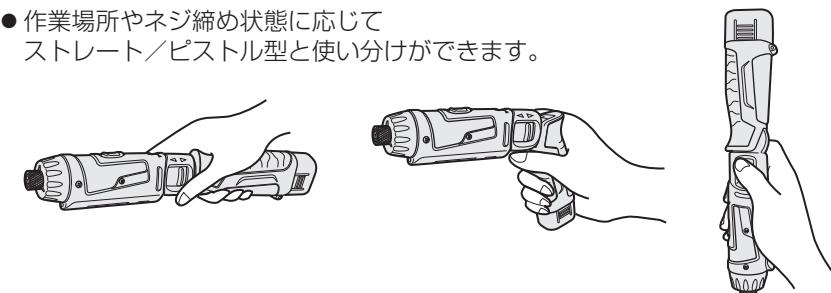
作業する

1 正転／逆転を決め、スイッチを入れる

- スイッチを引き込む(押し込む)にしたがって回転数が上がる。(センター決めのときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。



- 作業場所やネジ締め状態に応じてストレート／ピストル型と使い分けができます。



リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0~40 °Cです。
寒冷地などで0 °C以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10 °C以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

ご注意

- 本体を雨や水のかかるところで使用しないでください。故障の原因になります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。
- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは誤動作をおこす可能性があります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

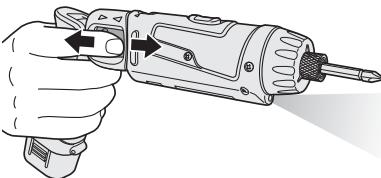
LEDライトを利用する

⚠ 注意

- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

A 作業補助灯として利用する

1 スイッチを入れると正面LEDライトが点灯する



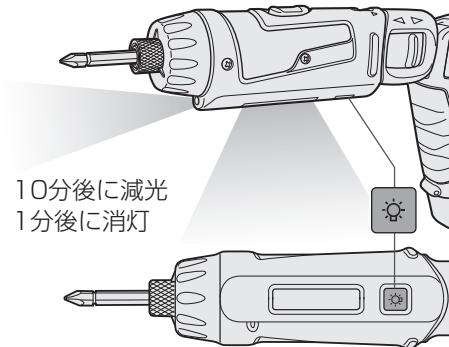
- スイッチをはなす(スイッチ切)と消灯します。
- ライトは微少電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

B 近距離での確認用として利用する

奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

1 ⚡ を押すたびにライトが点灯／消灯する

- ⚡ ボタンを押してLEDライトを点灯させたとき、10分以上何も操作しない状態で放置すると、自動的に消灯します。(オートOFF機能)



LEDライトの点灯パターン	LEDライト	
	正面	側面
⚡ を押すごとに	正面のみ点灯	点灯(強)
	側面のみ点灯	—
	両方点灯	点灯
	点灯(強)	点灯
	—	—

※お買い上げ時の状態

- 表中の「—」は消灯を表します。
- 「点灯(強)」は作業補助灯時(A)よりも明るく点灯します。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。
- オートOFF後、または電池パックの着脱後に再度、⚡ を押した場合、直前の点灯状態になります。

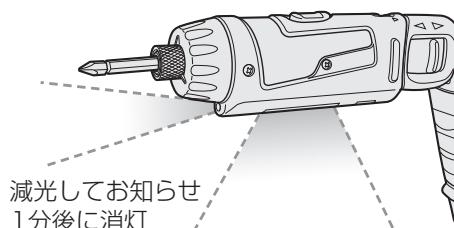
電池切れをLEDライトでお知らせする

リチウムイオン電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

- 作業中に電池残量がなくなると、正面LEDライトが点滅します。(動作は停止します)
すぐに電池パックを充電してください。



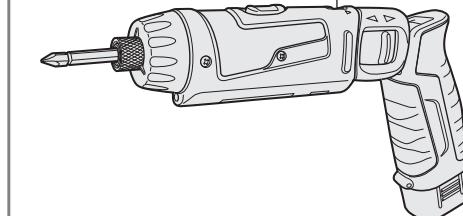
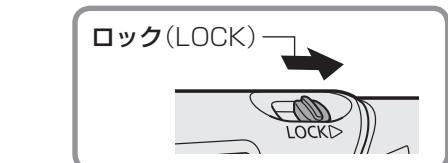
- ライトボタンを使ってLEDライトを点灯させているときに電池残量が少なくなると、LEDライトが減光します。さらに、1分後に消灯します。
すぐに電池パックを充電してください。



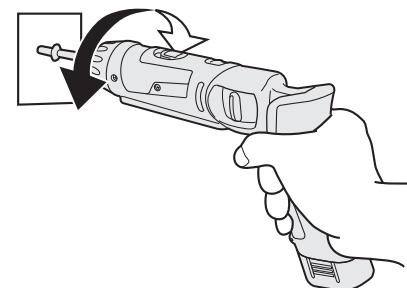
手廻しドライバーとして使うとき

手締め機能があります。

1 スイッチを切って、ロックボタンをロック(LOCK)にする



2 本体を手でまわす

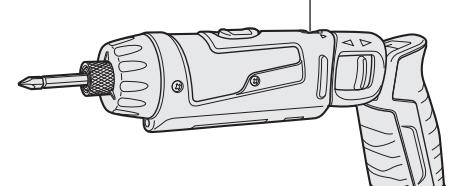
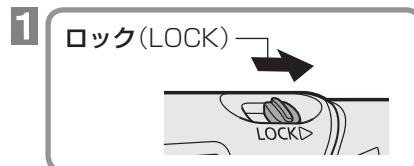


- 5 N·m(51 kgf·cm)以下でご使用ください。
- ボックスドライバー(M6ボルト以上)での無理な取りはずしなどはしないでください。
- 低いクラッチ目盛で強い手締めを行った場合、手締めのロックが解除できず、手締め後の動作時に最初からオートトップがはたらく場合があります。
解除するには、クラッチ目盛を高くして動作させてください。

作業終了

作業が終了したら

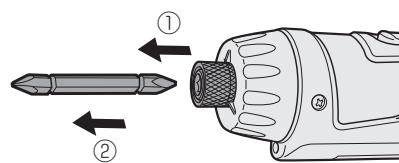
- 1 ロックボタンを
ロック(LOCK)にする



- 2 電池パックを抜く

- 3 ビットを取りはずす

- ①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを抜く



お手入れ・保管へ

P21参照

お手入れ・保管

お手入れ

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)

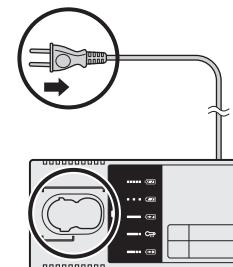


定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが破損していないか定期的に点検してください。

充電器の電池パック差込口のゴミ を取り除く

- ① 電源プラグをコンセントから抜く



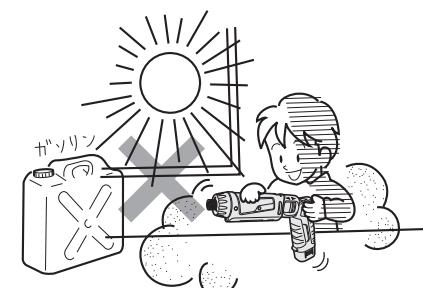
- ② 電池パック差込口内部のゴミを取り
除く

- 内部の端子を変形させないように注意してください。

保管

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



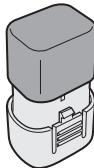
電池パックについて

警告

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずに保管してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためパックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

お知らせ

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないでお買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



Li-ion
リチウムイオン電池は
リサイクルへ

本製品の使用電池

- 名称: 密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧: 3.6 V
- 数量: 2本

電池パックを使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用の前に	フル充電

能力

作業範囲

作業	相手部材	回転モード	作業範囲
ネジ締め	小ネジ	鉄	高速 ~M4
	木ネジ	木材	低速 ~Φ4.1 mm
穴あけ	木工ドリル	木材	高速 ~Φ10×45 mm
	金工ドリル	鉄(軽鉄材)	低速 ~Φ15×45 mm
			高速 ~Φ6×0.8 mm
			低速 ~Φ8×0.8 mm

※作業範囲、次ページの作業量は、連続作業を保証するものではありません。
※連続的に作業を行なうと、本体が熱くなることがあります。

お知らせ

23

作業量

<1回のフル充電による使用能力>

- EZ9L21使用時/周囲温度20 °C

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

作業	相手部材	回転モード	ネジ、部材寸法	作業量
ネジ締め	木ネジ	木材(米松)	高速	Ø3.5×20 mm 約310本
	高速		M2.5×6 mm (バネ座金付) 約2400本	
	低速		M4×10 mm (バネ座金付) 約2300本	
	低速		M5×8 mm 約1800本	
	コーススレッド	木材(米松)	Ø3.8×25 mm	約270本
	木ネジ		Ø4.1×25 mm	約170本
	テクスネジ		Ø4×13 mm	約140本
穴あけ	木工ドリル	木材(コンパネ)	Ø15×12 mm	約55穴
	金工ドリル		Ø6×0.8 mm	約60穴

- 穴あけは、別売チャック(EZ9HX408)をご使用の場合

仕様

本体

モータ電圧	DC7.2 V	
回転数	高速:約0~900回転／分 低速:約0~300回転／分	
最大締付トルク (弾性体締付トルク)	高速:約2 N·m(20 kgf·cm) 低速:約6 N·m(61 kgf·cm)	
質量(重量)	約550 g	
大(機器 き さ さ 送)	ストレー型 ピストル型	全長302×全高50×全幅46(mm) 全長243×全高147×全幅46(mm)

充電器仕様(EZOL21)

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	約27 W
質量(重量)	約520 g

充電可能な電池パック

電池パックの種類	リチウムイオン電池	
	EZ9L21	EZ9L10
電池電圧	7.2 V	3.6 V
充電時間	実用 フル	約35分 約55分
		約15分 約35分

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。

故障かな?と思ったとき

下記の点検と処置をお願いします。

処置後なお異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。

保証書と、本体・充電器・電池パックをお買い上げの販売店へご持参ください。

(詳しくは **P29参照**)

点検方法	症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置
充 電 時	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	▶ 高周波で制御しているため。	▶ 別のコンセントで、充電する。テレビ・ラジオから離して充電する。
	充電中に保護充電中の状態になる。 (充電状態ランプが点灯後、1回点滅)	▶ 電池パックの温度が60℃以上になっている。 ▶ 電池パックの温度が-10℃以下になっている。	▶ 周囲温度が0~40℃の場所で充電する。 0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。 電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
	フル充電完了すると充電状態ランプが速い点滅になる。	▶ 正常にフル充電完了したお知らせです。	
	電池パックを差し込むと、充電状態ランプがすぐに速い点滅になる。	▶ 故障ではありません。 P12参照	
	コンセントに電源プラグを差し込んでも充電状態ランプがつかない。	● ● ● ● ● ● ● ●	
	動かない。 または動いてもすぐ止まる。 (LEDランプが点灯しない)	▶ 電池パックが高温になり保護機能が働いている。 ▶ 電池パックを充電していない。 ▶ 電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	▶ 作業を中断し、電池パックの温度が下がってから使用する。 ▶ 充電する。 P12参照 ▶ ゴミを取り除く。
作 業 時			

症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置
作 業 時	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	▶ 温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。
	スイッチを切ると、停止音がする。	▶ ブレーキの動作音です。
		▶ 故障ではありません。
		▶ ビット・ドリルなどのネジの頭がはずれやすい。 先端工具に消耗など不具合がある。
	フル充電しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	▶ 新しい先端工具と交換する。 P11参照 またはカタログをご覧ください
		▶ 電池パックの寿命。
		▶ 冷えた電池パック(0℃以下)を充電した。
		▶ 新しい電池パックを購入する。 P11参照
		▶ 電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がってから再度充電する。
		▶ 新しい電池パックを購入する。 P11参照
その 他	電池パックの寿命。	▶ 充電する。 P12参照
	電池パックの残量が少なくなった。	
	電池パックを2か月以上放置していた／または購入したばかりである。	
症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置
その 他	● フル充電状態ではない電池パックの充電開始直後に充電状態ランプが点灯・点滅しない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、90分以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。	▶ ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご持参ください。

ご愛用者登録について

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます

詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の 6 術の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。

※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へ
ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

26~27ページの表でご確認のあと、
直らないときは、まず、電池パックを
はずして、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせて
いただきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間（ただし、電池パック・ケースは消耗品です
ので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます）
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせて
いただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させて
いただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

* **補修用性能部品の保有期間 5年**

当社は、この充電スティックドリルドライバーの補修用性能部品（製品の
機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

保証とアフターサービス(つづき)

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/>



ライフソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>



※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※ 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知させていただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の充電器、充電スティックドリルドライバーの点検を！



こんな症状はありませんか？

- ・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。
- ・充電器のコードが損傷している。
- ・動作中に異常な音がする。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずし、必ず販売店に点検をご相談ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
(ヘ)本書のご添付がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic Corporation 2019

EZ9010742103 Y1016-2049

Panasonic

持込修理

充電スティックドリルドライバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して
おります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	EZ7421LA2S・LA1S・X		
保証期間	お買い上げ日から 本体・充電器 6か月間		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 お名前	見 本	
	電話 () -	様	
※ 販 売 店	住所・販売店名		
	電話 () -		

パナソニック株式会社
エナジーシステム事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 TEL(06)-6908-1131

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。